

# 10

2025.1.25 発行

interview

# 月刊 TAKEMI

# 謹賀 新年

新年の  
ご挨拶

代表取締役社長

ひろせ たけみ  
廣瀬 丈巳

2024年は、皆さんの頑張りに支えられた年でした。本当にありがとうございます。改めて私の視点で昨年を振り返り、2025年の展望についても少し述べてみましょう。

## 着々と実力を身につける

### タケミ・コーポレーション

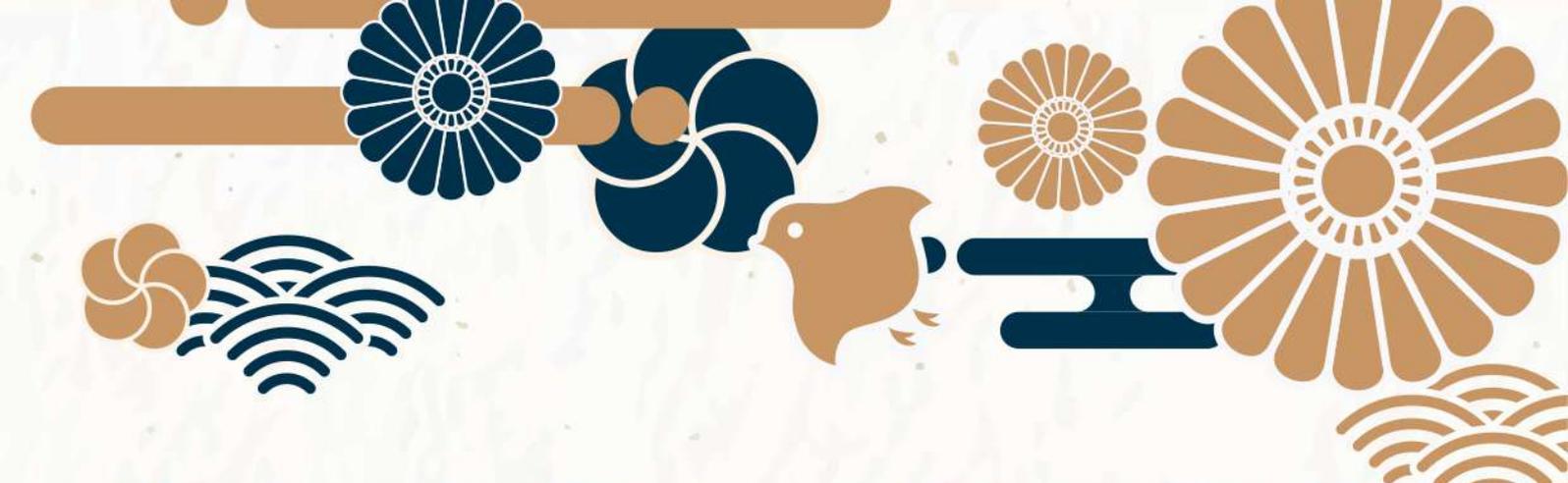
まず、一際印象に残っているのが、『富貴ヶ丘浄水場のろ過池更生工事』です。ベトナム人社員だけで現場が回せるかを見定める、という趣旨も兼ねた工事だったのですが、見事成し遂げてくれました。

次に挙げるのが、石田水環境保全センター脱臭設備

整備委託です。初めて携わる工事だったので要領が不明な点多々ありましたが、実績が作れたのは大きな進歩。今後の入札に良い影響をもたらすでしょう。

そして3つ目は、第一浄水場ろ過池・ろ過砂すき取り業務委託。この案件こそが、かき取り機を開発する土台となった現場です。定期継続案件なので、1号機から最新型までフル活用。実習生の皆さんも、大いに活躍してくれました。

その他、役所で普段お付き合いのない別部署からのご依頼も。どうやら当社工事の評判を耳にしたらしく、「うちの管轄でもやってほしい」とのありがたいお誘いもありました。皆さんの常日頃の努力が生んだご縁。改めて感謝します。



## 社員の安全意識が会社の成長を促している

令和2年に立てた中長期計画も、ゴール地点まであとわずか。売上目標8億円に対し、達成に向けて積み上げているところです。

順調に推移している大きな要因は、事故の有無。事故が起きると操業自体に大きな制止がかかり、事業計画にも大きなズレが生じるものです。ズレが起きていないのは、皆さんが事故を未然に防いでくれているからに他なりません。本当に優秀なスタッフに恵まれたと実感しています。

## タケミならではの新たな常識を育みたい

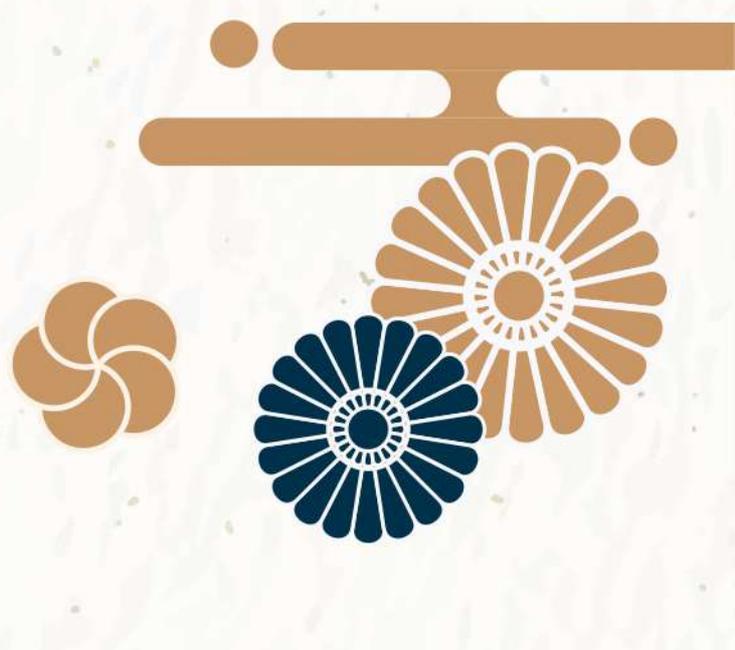
会社の成長は良いことなのですが、大きくなればかりに生じる問題もあります。その1つが、「多様化にどう適応していくか」という課題。

ご存知の通り、当社の主力社員は入社10年以上の選手ばかり。気心の知れたメンバー同士なので、仕事の進め方も「こうやるのが当たり前」という文化が醸成されています。しかし、新しく入社した方にとっては、「当たり前が当たり前ではない」と感じることも少なくないでしょう。双方の認識をどこまですり合わせるか、どこに妥結点を持ってくるか。この「成長痛」の解消に取り組んでいきたいと考えています。

## 1つ上のステージで事業を展開するために

2025年の展望は、何をもってしても事故がない状態の維持を実現すること。その上で、「入札→落札→施工」というサイクルを粛々と回していきます。経審800点以上を取得し、特定建設業の許可も取れたため、日本全国の入札に参加できる状態になりました。この規模まで成長できたのは、毎日頑張ってくれている皆さんのおかげです。

実は今、将来の柱になり得る事業を2つ考えています。会社が継続的に発展するためには、新しいチャレンジは欠かせません。「余計なことを！」と思う気持ちもわかりますが、無理難題は言わないので、私についてきてほしいと願うばかりです。



# タケミの



# 工事をのぞき見!

ろ過池のメンテナンス工事のなかでも独自の技術やノウハウが必要となる「カキトリ作業」「補砂工事」「切り返し工事」の3つについてクローズアップ。それぞれの目的や実際の作業、注力すべき点などについてご紹介します。

## カキトリ作業



### 不純物が付着した砂を除去し水の通りを改善

ろ過砂層の表面の砂には、年月をかけて生物活性層で補足されなかったものが砂に付着して広がっていきます。それらは生物に限らず生物の死骸なども含まれており、体積が大きくなると水の流れを妨げ、下へ流れていかなくなるのです。表面の水が下へ流れていかなければろ過されません。

そこで、**つまりを防ぐために定期的に表面の砂を1～2cm掻き取ることをカキトリ作業**といいます。ベルトコンベアを入れて人力で行う作業は1000㎡でしたら3日程度、クレーンなどの機器を用いれば1日程度の作業時間を要します。



## 補砂工事

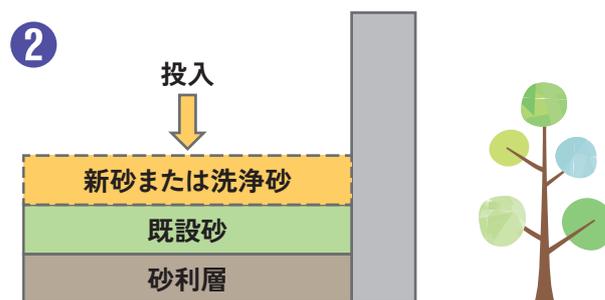
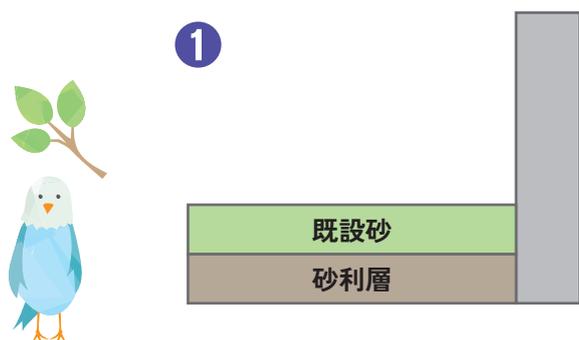


### 基準を満たすため新砂を補充して厚さを確保

カキトリ作業を何回か繰り返していくと、当然のことながら徐々に砂が少なくなっていく。法令で定められた設計指針には、砂の層が40cmを切る前に補砂するという基準があり、

それに従って新たに砂を補充することを補砂工といっています。年間3～4回のカキトリ作業が行われ、1

回で1cmの砂が削られますので、約10年この作業をすると補砂工事が必要になります。工事の回数は年間何回のカキトリ工事をするかという予算にもよりますし、もともとの水質の良し悪しなどにも影響されます。補砂工事に要する日数は1000㎡で3～4日の作業時間を要します。



## 切り返し工事



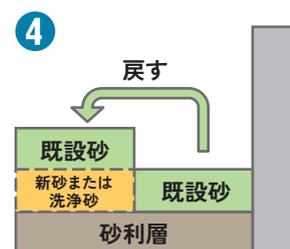
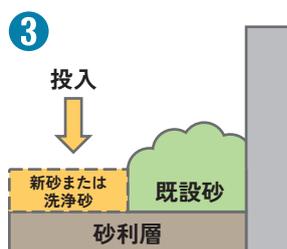
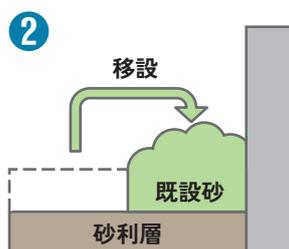
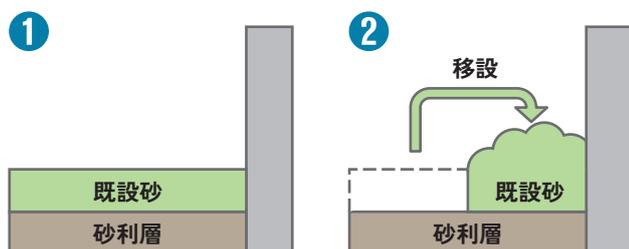
### 既存砂と新砂の層を入れ替えて効果を高める

カキトリ作業で40cmまで表面の砂の層が低くなってしまった場合、そこに新しい砂を入れますが、これを繰り返していくと古い既存の砂はずっと残ったままの状態です。そのため古い砂の層を一旦掘り、その部分に新しい砂をいれて古い砂を被せる作業を実施。言い換えると、**新たに加えた砂と既存の砂の上下を入れ替える作業**です。

水がろ過されてきれいになるまではある程度時間がかかりますが、その速さは砂に生物膜が張るか張らないかで決まってきます。もともと水に馴染んでいる砂はすでに表面に生物膜が張っていますが、新しい

砂は生物膜が張るまでに時間が必要。そのため、古い砂の上に配置するほうがろ過の効果が高まるのです。

切り返し作業は、一般的にはほとんどが手作業。スコップで既存の砂を掘っていき、その空間に新しい砂を入れ、そこに古い砂を被せるという作業を延々と繰り返します。10人ほどの人員で、1000㎡で2～3週間が必要。しかし、当社の場合ろ過池内でも作業が行えるようにエンジン部分や油圧ホース部分を改良した重機を用いて、油漏れを防ぎながら効率的に作業を行っています。



# 2025年の目標宣言

年の始めは、気持ちを新たにできる絶好の機会。  
今回は4名に目標と抱負を伺いました！

事業推進

かわじ よしてる  
**川路 善照**さん



## 2025年の目標

**仕事と節約どちらも頑張り、貯金したい！**

2024年は出費が多く、あまり貯金ができませんでした。そこで2025年は、仕事に精進することはもちろん、家族と話し合い、家計の見直しと節約に望みたいと思います。1年を通し、家族全員が健康で仲良く過ごすことも目標です。

## 2025年の抱負

すべてにおいて上昇し、毎日をできる限り楽しく、明るく過ごしたいと思います！

VDS 課長

なかむら のぼる  
**中村 昇**さん



## 2025年の目標

**世界共通語とも言われる英語力を身につけたい！**

近年は建設業界でも外国人労働者が増えているため、少しでもコミュニケーションをとれば、と考えています。しかし、今の英語力は小学校以下の私……。2024年から、YouTubeや字幕付きの映画、英語アプリ、英会話教室(体験)などで英語に少しずつ触れてきましたが、まだまだ未熟です。2025年はもう少し頑張ろうと思います。

## 2025年の抱負

気づけば勤務年数が10年を越え、40代に近づいてきました。2024年は年初に体調を崩し会社に迷惑をかけたため、まずは心身ともに健康に過ごしたいと思います。

埼玉RC

やまもと せき  
**山本 哲**さん



## 2025年の目標

**急速ろ過池更生工事の貫徹！**

準備から仕上げまでできるよう、作業しながら記憶することを心がけています。

## 2025年の抱負

飛躍の年になるよう、頑張りたいです。

計画管理部

まつうら ひろゆき  
**松浦 裕之**さん



## 2025年の目標

**資格取得に向けてがんばりたい！**

主に高校生用のテキストを使い、1つずつ記憶を取り戻す作業を丁寧に続けています。

## 2025年の抱負

去年までできなかったことができるように、ミスを減らしたいと思います。

# 資格取得者 への道

～合格者体験談～



資格試験に挑戦し、見事合格した方から大切にしたいこと、苦勞の乗り越え方などをお伺いするこの企画。今回は1級土木施工管理技士を取得した中村さん、柳島さんにインタビューし、時間の使い方や心の整え方を教えていただきました。



## 取得した資格の正式名称

なかむらのぼる

工事部 課長 **中村 昇**さん

### 資格取得に要した時間

今回で2回目のチャレンジです。前回は週末学校に通って勉強し、試験1か月前に毎日1時間程度の勉強をしましたが、合格に届きませんでした。今回は約3か月前から毎日30分～1時間程度の時間を確保。最低でも数問は読み返し、少しでも試験内容に触れるようにしました。

### 合格できた要因

通勤中に音声学習に取り組んだことがプラスになったと感じています。試験前日にYouTubeの予想問題を一夜漬けで数問記憶したところ、幸いにも的中しました。



## 取得した資格の正式名称

やなぎしま かおる

工事部 **柳島 薫**さん

### 資格取得に要した時間

約1か月間、1日1時間程度、過去10年の試験問題を見ました。

### 合格できた要因

仕事で積み重ねてきたいろいろな工事の経験を応用しました。

### 苦勞した点

経験を生かし、すべての問題に対応することができました。

## 1級土木施工管理技士

### 苦勞した点

1番苦勞したのは気持ちの切り替えです。平日の夜は仕事の延長線と捉えることができ、何とかこなせました。しかし連休など休日は、気持ちの切り替えが非常に難しく苦勞しました。

### 良かったこと・業務に活きていること

資格を持っていること自体より、勉強で身につけた知識によって自信が付き、良い挑戦だったと感じています。加えて「何かに挑戦してみたい」という好奇心も向上したように思いました。

### 資格取得を志す方へアドバイス

適度な息抜きとご褒美を自分に与えながら、気軽に取り組んでみてください。

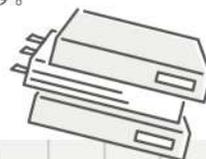
## 1級土木施工管理技士

### 良かったこと・業務に活きていること

資格を取得し、これからも仕事を続けられそうだと感じています。

### 資格取得を志す方へアドバイス

資格保持者が増えると会社の経営審査の点数が上がり、会社の信用度がより良くなると思います。



社内報感想アンケートに  
ご協力ください!



選択式の簡単なアンケートのため、  
所要時間は2～3分です!ご意見・ご  
要望がある方はコメントもお待ちし  
ております!